

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像
人から信頼され、何事も徹底してやりぬくたくましい子
堺市立 福泉小学校
校長 矢入 佳典

令和6年度 重点目標
○学力の向上、豊かな心の育成、丈夫で健康な体力づくりを行い、児童の自己肯定感と自己有用感を高める。
○一人ひとりの子どもの学習を保障する教育を実現することにより、授業力や生徒指導力を向上させる。
①学力の向上(基礎学力向上・教科学力向上) ②豊かな心の育成(「いじめ」や「差別のない」集団づくり) ③健やかな体の育成(体力の向上と健康的な生活習慣) ④基礎的環境整備

確かな学びの現状
・昨年度、校内思考力テスト(1～6年)を実施した。結果、1年生(平均77.2)2年生(平均57.7)3年生(平均92.1)4年生(平均90.4)5年生(平均83.2)6年生(平均63.1)という結果だった。全国学力テスト(6年生)の結果は堺市平均を下回ったが、5年時に比べ向上が見られた。また、学校アンケート「授業が分かりやすく、勉強ができるようになった」と肯定的に答えた児童は89.1%である。
豊かな心・健やかな体の現状
昨年度の学校評価アンケートで、91.9%の児童が「学校へ行くのが楽しい」と肯定的に答えた。『命を大切にすることや、「いじめ」をしてはいけないことを教えてもらっている』と答えた児童は、94.5%であった。また、「体育の授業で体を動かすことは楽しい」が89.0%、「体育の時間で運動が上手になった」が87.0%の児童が肯定的に答えた。

Table with 10 columns: 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況(年度末), 自己評価, 学校関係者評価. Rows include: 基礎学力向上, 確かな学び, 授業のUD化, 家庭学習, 豊かな心・健やかな体, 心の教育, いじめ防止, 体力向上, 教育環境整備.

校長より(年度末)
本年度、重点をおいた取り組みとして、
●「読解力」の向上や「書くこと」や「他者との交流」(ICT交流)を大切に、問題解決型学習の研究を進め、基礎、基本を定着させるとともに、思考力の育成を図った。また、加えて、児童が主体的に探究学習を進める「学びのコンパス」を意識した授業研究を行った。児童が思考力向上に不可欠な要素「読解力」「書くこと」や「他者との交流」(ICT交流)により、他の人の異なる考え方や見方を知ること、外的刺激を受け、さらに考えてみようとする意欲につながり、語彙力や「書く」量・質ともに向上が見られ、交流においても積極的に行い、児童の自己肯定感を育ませることに寄与した。今後も継続していく。
●自分も他者も大切に人権教育と道徳教育を推進し、いじめの未然防止等に努めながら、子ども一人ひとりが人権感覚や道徳心を身につけるために、「どの子にもわかりやすい授業」を実践し、人権問題をテーマとした学習にも積極的に取り組んだ。結果、子ども間のトラブル等において、質的・量的ともに、前年度に比べ良化した。今後においても、さまざまな人権課題に対し、人権感覚を育成する取り組みを実践する。
●基礎的環境整備を徹底することにより、子どもの落ち着きを確保するとともに、誰もがわかりやすい授業実践を行った。教育環境の整備はもとより、各教科にて、ICTを効果的に活用し、より良い授業環境づくりをめざした。結果、整理整頓がされた教室、授業環境が整った学習環境が構築され、意欲をもって取り組む児童の姿が多数見られた。今後も維持・徹底をしていく。
学校関係者評価者から(年度末)
マンモス校となった福泉小学校は、体育館の工事等、環境が落ち着かない中、さらに「協働的な学び」に向けて、先生方のご苦労も察するところですが、矢入校長をはじめ、若い先生方が大いにICT利用で時代にあった教育を実践されていることに心から喜ばしく思います。一人一人が誇っているという他者を認める教育は、小学校でしか増えない大事な人間教育だと思います。ここ数年で福泉小学校はずいぶん進化してきたと思っています。ひとえに校長をリーダーとする先生方の地道な取り組みの結果だと感服いたしました。地域の住民としては、通学路の整備が気になる場所ではありますが、機会があれば学校環境の一環としてお役に立ちたいと思っています。先生方のPCを使った授業、手探りで難しいとは思いますが、子どもたちはこぼれることなく付いていっていると思います。福泉小から中学に上がっても、外見や短所を他人を傷つけない、逆にとてもやさしい子が多い、挨拶が自らできると校区の方々からお褒めの言葉をいただけると思います。現状維持・さらなる向上を期待いたします。体育館工事でいろいろ制約を受けざるを得ない状況の中、1年間、児童の安全面に気を配り、様々な実践を積み重ねてこられた校長先生をはじめ、教職員の皆さんに敬意を表します。昨今、地域での子ども活動は、子ども会の減少に見られるように、急激に衰退してきています。学校が好きな、楽しいという児童が多くて大変喜ばしいことですが、同時に、自分たちの住む地域に目を向け、良くも悪くも地域のことを考え、絆を深めていこうという児童を育てることも大切だと思います。当然これは地域域の問題でもありますが、学校として何かヒトになるようなことがあれば、ぜひ地域にアドバイスをさせていただきたいと思っています。福泉っ子は毎日心身ともに健やかに成長しています。これもひとえに、校長先生はじめ先生方のご尽力に感謝申し上げます。ありがとうございました。